

# 緊急情報

令和4年度 稲作生育速報 No. 7

令和4年7月28日  
佐渡農業普及指導センター

## 高温予報、葉色淡い！ ただちに追肥(穂肥)を検討！

多くのほ場で葉色が淡く、栄養不足(前年に近い葉色)です。  
8月は高温予報です。出穂期以降に高温下で栄養不足になると、  
未熟粒や胴割粒等の品質低下につながります。  
ただちに葉色を確認し、追肥(穂肥)を検討しましょう。

### 1 7月28日現在のコシヒカリの葉色 (拠点9地点平均、移植日平均5月6日)

葉色 : 淡い

区分		本年値	目標値 (栽培加 <sup>1</sup> が <sup>2</sup> -生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
葉色	SPAD	29.7	33.0 (-3.3)	28.4 (+1.3)
	葉色板	3.2	3.8 (-0.6)	3.1 (+0.1)

### 2 コシヒカリの追肥(穂肥)のポイント

葉色が著しく低下しているほ場(葉色板 3.3 以下、SPAD値 30 以下)では、以下のとおり出穂前の追肥(穂肥)を検討する。

#### (1) 一発基肥の場合

ア 追肥未実施の場合は、「出穂期5日前まで」に窒素成分で1~2kg/10a をめやすに追肥を施用する。

#### (2) 分施の場合

ア 「出穂期3日前まで」に窒素成分で1kg/10a をめやすに3回目穂肥の施用を検討する。

※減減栽培では化学窒素成分量の超過に注意。

### 参考・生育診断のポイント

- 走り穂が見え始めた頃が出穂期の3日前頃。
- 判断に迷う場合は、JAや普及センターに相談する。
- 追肥(穂肥)の時期が遅れると、米のタンパク質が高くなるので注意する。(例年米のタンパク質が高い方は特に慎重に)